

1. 科目名 (単位数)	社会保障論 (4 単位)	3. 科目番号	SSMP2105
2. 授業担当教員	藤田 伍一		SCMP2105
4. 授業形態	講義、学生発表、グループディスカッション、演習	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	<p>本科目では、社会保障を構成している年金、医療、介護、雇用、労災保険を中心に、各制度の沿革にまでさかのぼり、理論的に解説する。そのことにより社会福祉の現場で働く場合に必要となる社会保障に関する専門的かつ正確な知識を体得する。</p> <p>社会保障の理念や範囲、期待する社会保障の機能などは国によって異なっており、その相違が主に市場経済の構造や社会的慣行にあるとすれば、今後、わが国が豊かな社会保障を構築するためにどのような条件整備を進めていくべきかを探っていく必要がある。</p> <p>シラバスに即して進行するので、学生は事前事後の家庭学習と組み合わせて、毎週確実に単元の内容を習得していくことになる。主体的自発的学習促進の観点から、授業時にはグループ討議や発表を組み入れる。</p>		
8. 学習目標	<p>1 社会保障制度の体系、機能について理解し、説明できるようになる。</p> <p>2 社会保障給付に関する費用の使途と財源について理解し、説明できるようになる。</p> <p>3 少子高齢化の状況と労働力問題について理解し、説明できるようになる。</p> <p>4 社会保障制度の沿革と今後の方向性について理解し、説明できるようになる。</p> <p>5 種類の社会保険 (年金・医療・介護・雇用・労災) について理解し、説明できるようになる。</p>		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<p>1. 各回の授業内容について、社会保障の体系をしっかりと理解してもらうように授業を進めるので教科書の章立てとは違う順序になる場合がある。また補足する必要があるれば資料を配布し、宿題を課すこともある。</p> <p>2. 学期中に中間レポートを1回課す。期末にも課題レポートを提出してもらうことを予定している。</p>		
10. 教科書・参考書・ 教材	<p>【教科書】 喜多村悦史『苦手科目を得意科目に 身につく 役立つ 社会保障』中央法規出版</p> <p>【参考書】 『新・社会福祉要説』『保育児童福祉要説』『教職科目要説 (初等教育編・中等教育編)』。</p>		
11. 成績評価の規準と 評定の方法	<p>○成績評価の規準 8の学習目標の達成度を基準に成績評価を行う。</p> <p>○評定の方法</p> <p>1. 論述力の確認。期末試験、課題レポート、予復習提出分などで評価。50%</p> <p>2. 発表力。課題レポート内容の発表、授業中の発言の積極性などで評価。50%</p> <p>上記1および2を総合判断して行う。</p>		
12. 受講生への メッセージ	<p>1 授業内容は一般的にレベルが高いため、常に緊張感と集中力をもって受講すること。</p> <p>2 思考力、創造力、問題解決能力を高めるためにも、積極的な態度で授業に臨むこと。</p> <p>3 私語は厳禁である。携帯電話の操作もしないこと。</p> <p>4 授業が始まってからは、勝手に退室しないこと。退室には必ず許可をとること。</p>		
13. オフィスアワー	授業内で通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回 第2回	社会保障の体系、機能、方法	事前学習	テキストの該当部分 (第1章第1節) を読んでおくこと。
		事後学習	社会保障にはどのような理念と制度が含まれるかについて理解する必要がある。
第3回 第4回	公的扶助と社会手当	事前学習	テキストの該当部分 (第1章) を読んでおくこと。
		事後学習	公的扶助の重要性について、理解すること。
第5回 第6回	社会保険の理論と体系	事前学習	テキストに該当部分がないので簡単な資料を用意して配布する。
		事後学習	社会保険の仕組みと重要性について十分に復習して理解を深めること。
第7回 第8回	社会保険の展開と社会保障の成立	事前学習	テキストの該当部分 (第4章第2節) を読んでおくこと。
		事後学習	日本の社会保障制度の形成過程について、背景も含めて理解すること。
第9回 第10回	年金保険の概要 年金保険の沿革	事前学習	テキストの該当部分 (第5章) を読んでおくこと。
		事後学習	2階建ての公的年金制度について、概要をよく理解すること。

第 11 回 第 12 回	国民年金の加入と保険料 国民年金（基礎年金）の給付	事前学習	テキストの該当部分（第 6 章）を読んでおくこと。
		事後学習	基礎年金の内容について、理解し改善すべき課題についても考えてみよう。
第 13 回 第 14 回	厚生年金の適用と保険料 厚生年金の給付	事前学習	テキストの該当部分（第 7 章）を読んでおくこと。
		事後学習	厚生年金の概略を理解し、課題についても考えてみよう。
第 15 回 第 16 回	医療保険の概要 医療保険の沿革	事前学習	テキストの該当部分（第 8 章）を読んでおくこと。
		事後学習	加入する医療保険制度の違いについて、理解しておくこと。
第 17 回 第 18 回	健康保険の適用と保険料 健康保険の給付	事前学習	テキストの該当部分（第 9 章）を読んでおくこと。
		事後学習	健康保険の内容について理解し、課題についても考えてみよう。
第 19 回 第 20 回	国民健康保険 高齢者の医療制度	事前学習	テキストの該当部分（第 10 章）を読んでおくこと。
		事後学習	後期高齢者医療制度が実施された背景について、理解する。
第 21 回 第 22 回	介護保険制度の概要 制度改正と地域包括ケアシステム	事前学習	テキストの該当部分（第 11 章）を読んでおくこと。
		事後学習	「地域包括ケアシステム」について、理解する。
第 23 回 第 24 回	雇用保険の適用と保険料 雇用保険の給付	事前学習	テキストの該当部分（第 12 章）を読んでおくこと。
		事後学習	基本手当について、十分に理解し政策課題についても考えてみよう。
第 25 回 第 26 回	労災保険の適用と保険料 労災保険の給付	事前学習	テキストの該当部分（第 13 章）をしっかりと読んでおくこと。
		事後学習	労災保険の仕組みの特徴について、理解しておくこと。
第 27 回 第 28 回	諸外国の社会保障の発展	事前学習	テキストの該当部分（第 14 章）を読んでおくこと。
		事後学習	他国と比較した日本の社会保障制度を比較して、それぞれの特徴を理解できるようにする。
第 29 回 第 30 回	社会福祉の展開 これからの社会保障の方向	事前学習	テキストに該当部分がないので要点を資料として配布する。読んでおくこと
		事後学習	今後の社会保障の課題と方向をしっかりと把握してほしい。